

省エネ

Energy
Saving

初期費用ゼロで大きな効果
空調省エネシステム

エレトク

ERE TOKU

≡ 0

初期費用ゼロ

省エネ効果を可視化

CO₂の削減

個別制御で効率的に稼働

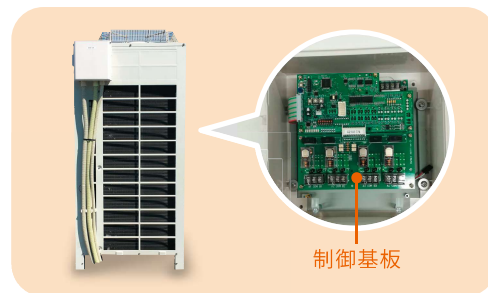


株式会社
エレトク
ERE TOKU

エレクトクとは

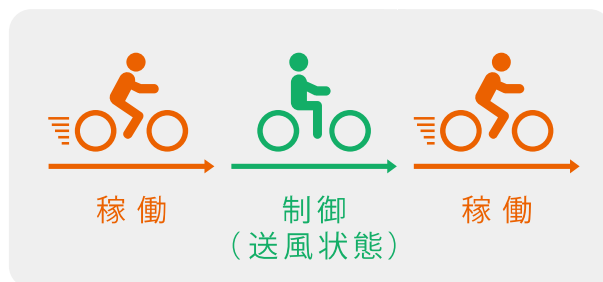
エレクトクとは、空調の室外機に制御基板を取り付け、稼働と停止時間の間に送風状態（制御）を設けて、快適温度を保ちながら機器に負担をかけずに年間約5～25%の電気料金削減を実現するシステムです。

◎ 設置例

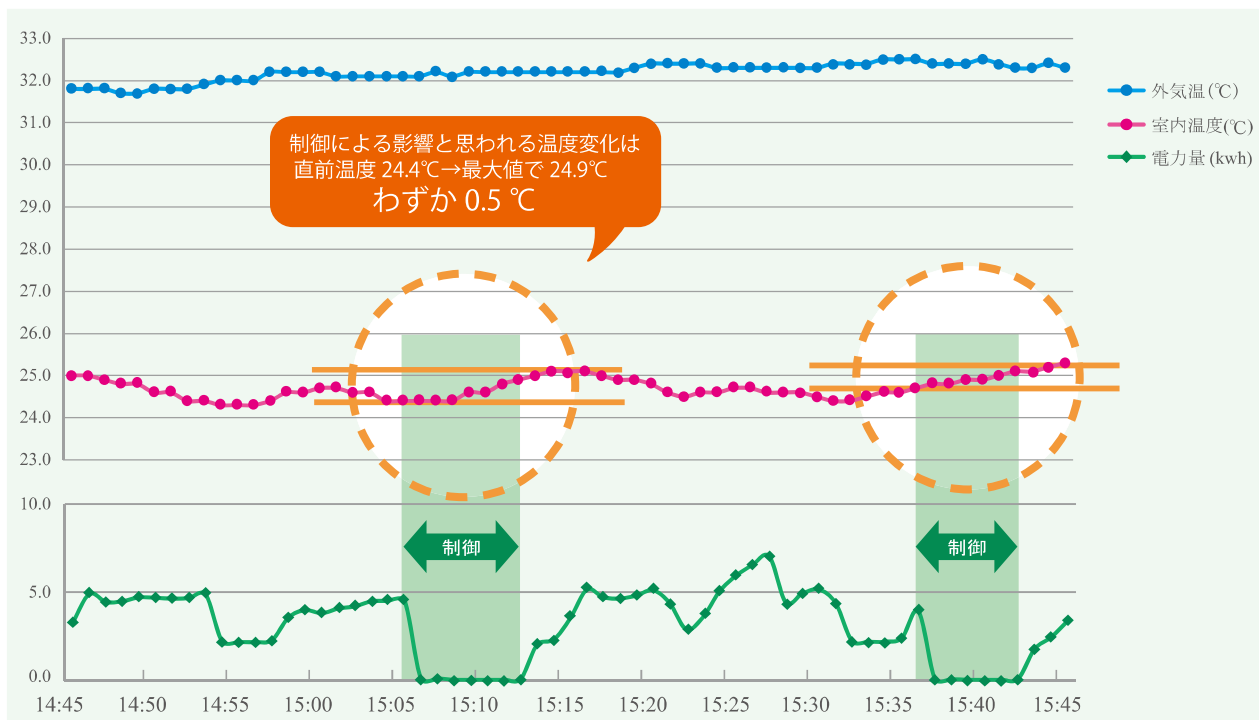


■ エレクトク稼働時の圧縮機の動き

自転車に例えると、いったん動き出すと漕ぐ事を止めても惰性運転で前に進む状態に似ています。急停止と急発進を繰り返すと余分なエネルギーを消耗します。エレクトクによる制御は、プログラムを実行するマイコンで一連の動きを監視し適切な制御を行います。



エレクトクによる室内温度の推移（実測値）



通常のエアコン室外機コンプレッサの動きは、設定温度に達すると停止状態となり、これを繰り返しています。エレクトクを導入するとマイコンによるサイクリック制御（間欠運転）が行われます。制御によって生じる温度変化は体感的には極めて小さく、快適環境を維持したまま省エネが可能となります。

対象外

ガスヒートポンプ式空調機（GHP）・ルームエアコン・氷蓄熱式空調機は制御対象外となります。

※ビル用マルチの場合は1台の室外機につながっている複数の室内機が同時に制御されますので注意してください。

※R-22冷媒を使用している室外機は、年代として相当古い機種のため対応出来かねます。

※GHPは制御対象となる場合もございます。

エレクトクのシステム

初期費用ゼロで年間約5～25%の電気料金削減を実現。

なぜ初期費用がゼロ？

1

エレクトク
実は・・・
初期費用
1,200 万円
でも

本来かかる初期費用を
機関投資家が負担！

2

機関投資家 → エレクトク → お客様

初期費用負担 エレクトク提供

だから、お客様負担ゼロ！

3

空調の電気料金 1,735 万円/年

導入前

削減額 290 万円/年

削減後の電気料金 1,445 万円/年

導入後

削減額 290 万円 内訳

30 % お客様利益

70 % 施工費
部材費
通信費
報告書作成費
機体管理費 …

87 万円が
お客様の
トクに！

エレクトク導入後の
削減額の30%が
お客様利益に！

エレクトクで、ず～っとお得に削減

毎年電気料金の削減額の30%はお客様利益に！

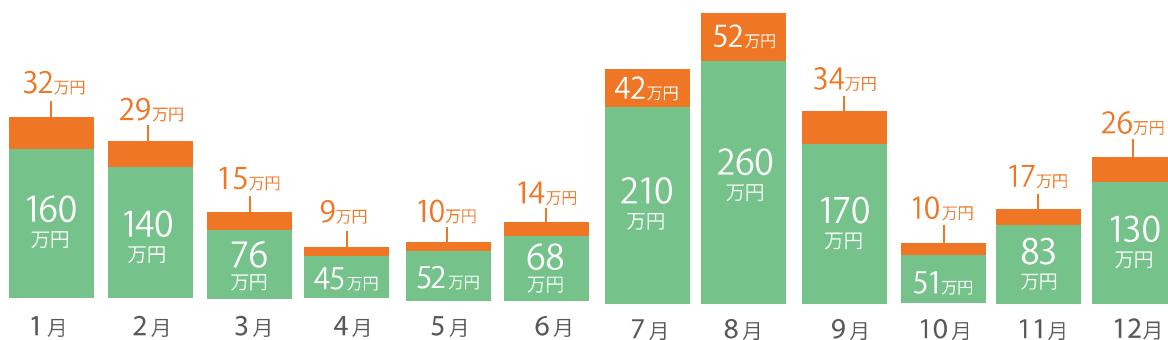
コストメリットは

1年間で 87 万円

ず～っとお得!!

削減額内 30 % がお客様利益

9.6 万円	8.7 万円	4.5 万円	2.7 万円	3.0 万円	4.2 万円	12.6 万円	15.6 万円	10.2 万円	3.0 万円	5.1 万円	7.8 万円
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	------------	------------	-----------	-----------	-----------



■ 空調の電気料金 ■ 削減金額

エレクトクが支持される理由

① 初期費用「ゼロ」

初期費用ゼロで、年間の電気料金の約5～25%のコストダウンを実現します。

P3参照

② 万全の態勢で保守管理

遠隔管理しているので不具合をすぐに察知し、速やかに対応。

③ 省エネ効果を可視化

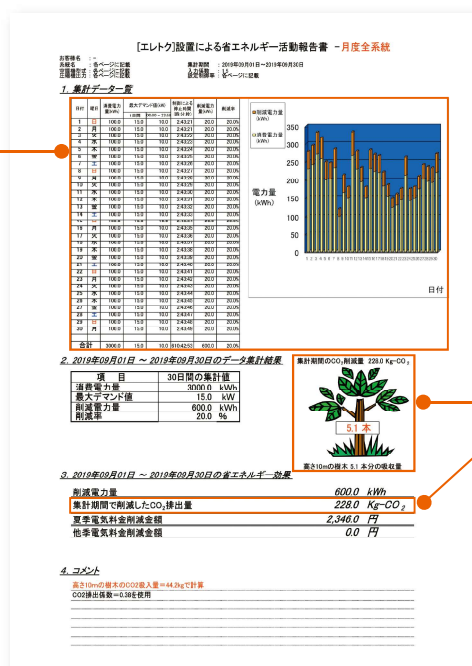
毎月、明確な効果検証データをレポートにて提出します。

削減量などを 1日ごとに数値化

エレクトクは室外機の稼働状況を毎秒電流値から読み取り、消費電力量、デマンド値、削減電力量を数値化・可視化します。

削減率の計算式

削減電力量 ÷ (消費電力量 + 削減電力)



CO₂の削減量も 可視化

空調使用時は多くのCO₂を排出しており、エレクトクで制御することによりそのCO₂の削減も見込めます。

さらに毎月の省エネ報告書では、エレクトクによるCO₂の削減量や植林換算もあわせて報告することで、削減実績の可視化を行っております。

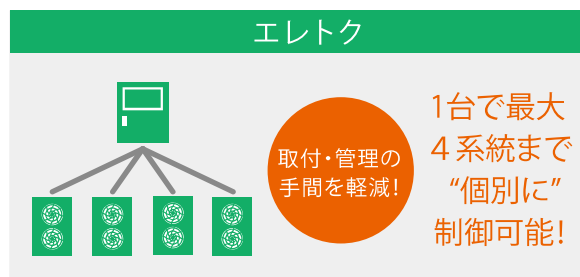
このような実績やデータをCSRとして活用している企業も増加傾向にあります。

④ 『エレクトク』はデマコンより使いやすい

	デマコン	エレクトク	
①使用量の削減	○	◎	削減“率”での制御で状況問わず削減可能です
②基本料金の削減	◎	○	エレクトクは強制的なピークカットがなく時間帯で設定できます
③室内環境	×	◎	最適な制御率を設定することにより快適な環境を維持します
④機械負担	×	◎	エレクトクの“保護時間”機能により負担を軽減します
⑤初期費用	△	◎	デマコンは高額ですが、エレクトクはゼロで導入できます
⑥CO ₂ の削減	○	◎	電力使用量を抑えたエレクトクならCO ₂ 排出にも削減効果があります

※デマコンとは、お客さま自らがデマンドの目標値を設定し、最大デマンドが大きくなることを抑制することで、契約電力の減少を図るシステムです。

5 最大 4 系統まで“個別に”制御



※系統とは：室外機・室内機の組み合わせ

スケジュール設定で、時間別・
月別の個別(系統ごと)制御が可能



それぞれの室外機の稼働時間を
ヒアリングした上で
最適な制御プランを提案します

病院(クリニック)の場合

月別スケジュール

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
行事	正月				GW			夏季				年末
制御の 考え方	制御 = 弱 ※環境優先	標準制御 時間帯			制御 = 弱 ※環境優先	標準制御 時間帯		制御 = 弱 ※環境優先	標準制御 時間帯			制御 = 弱 ※環境優先

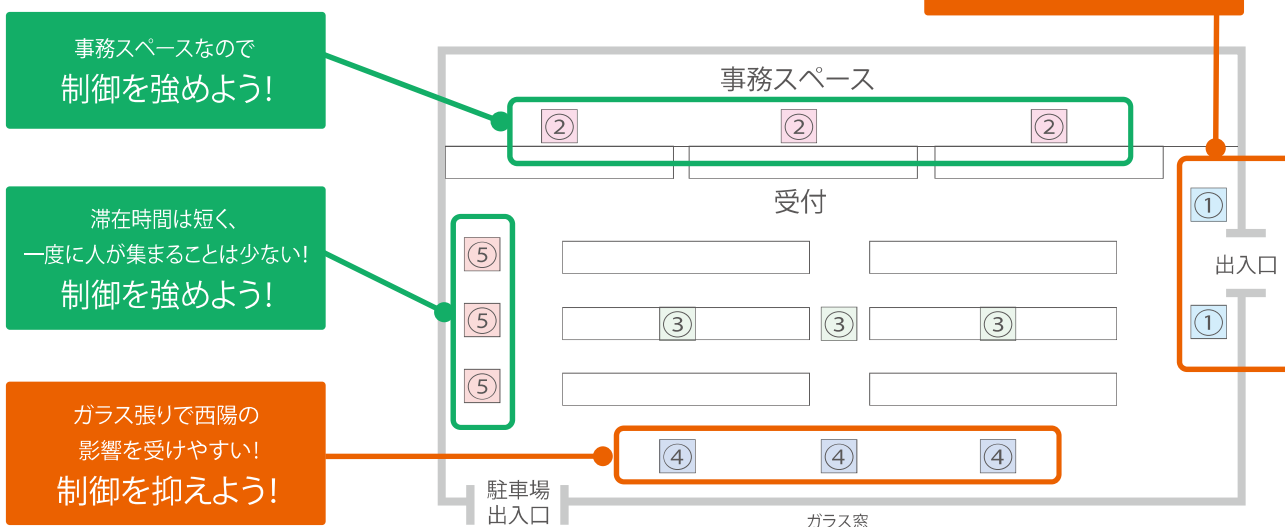
時間別スケジュール

時間	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
業務工程	開院準備		午前診療			休憩	午後診療				閉院	
制御の 考え方	制御 = 強 ※省エネ優先		制御 = 弱 ※環境優先	標準制御 時間帯		制御 = 強 ※省エネ優先	制御 = 弱 ※環境優先	標準制御 時間帯			制御 = 強 ※省エネ優先	

※曜日ごとのスケジュール制御が必要な場合は別途ご相談ください。

■ 系統ごと(場所)の個別の制御設定が可能です。

例：病院の待合室の室外機 ① ② ③ ④ ⑤ を個別制御した場合



事例

事例 1

病院

※圧縮機総出力：250Kw
○規模：総合病院(約400床)



削減額

323 万円

年間削減効果

18 %

空調の
電気料金
1,795万円

導入前

削減額
323万円

削減後の
電気料金
1,472万円

導入後

事例 2

特別養護老人ホーム

※圧縮機総出力：74.1Kw
○規模：やや大型(約100床)



削減額

124 万円

年間削減効果

22 %

空調の
電気料金
566万円

導入前

削減額
124万円

削減後の
電気料金
442万円

導入後

納入実績（4217 件）

- 飲食店 774件
- スーパー 678件
- 小売専門店 612件
- 工場 492件
- オフィス 470件
- 金融機関 322件
- パチンコ・遊技場等 304件
- 公共・学校・福祉等 183件
- コンビニ 135件
- 倉庫 72件
- 宿泊施設・結婚式場 49件
- 娯楽施設 39件
- 海外 37件
- その他 50件

お客様の声



東海地方の透析病院様 平均削減率 21.2%

「環境の変化を最小限に抑え患者様にも配慮でき、省エネ効果を得られるという点が導入の決め手となりました。」

- 省エネ機器は、初期コストが高く費用対効果が明確になかなか出ないので導入には至っていませんでしたが、コストも張らないため、導入を決めました。
- 「理屈ではわかるけど、こんなうまい話があるものか?」と思いましたが、送風状態(制御)の際も不快感はなく、医療機器の品質を低下させる事なくコストを削減できました。



近畿地方に本社を構えるメーカー工場様 平均削減率 17.8%

「省エネとコストダウンを両立できるので、導入を決定しました。」

- 省エネをしながら電気代を削減できるというコストダウン面も含めて当社にマッチした商品であると思い、導入に至りました。
- 現在8施設に設置していますが、導入してから年間電気使用量の13%~15%の削減が確認できています。結果が数字となっははっきり表れているので、非常に満足しています。今後もデータの検証を行っていきたいです。

導入～導入後の流れ

■ 導入までの流れ



1.ヒアリング

- 空調の使用状況をもとに
お客様の現状を確認・把握
- 削減目標の設定

2.削減試算額の提出

- 削減可能な「基本料金」
「電気料金」を算出
- 省エネ試算報告書を提出

3.現地調査

- 制御可能な機器かを確認

4.ご契約・設置

- 審査・契約手続き
- 施工、設置

<試算時に必要なもの>

① 電気明細 1 年分 ② 配置図・竣工図（室外機の配置と型番がわかるもの） ③ 空調の稼働時間＋日数

※上記不明な場合は、弊社スタッフが現地調査致します。

■ 導入後の流れ

5.設置工事完了日から
当月末までを計測

6.翌月月初にレポート＆
ご請求書を発行

次月以降、5・6を繰り返します。

Q&A

Q. コンプレッサーを頻繁にON／OFFして寿命を縮めないか？

A. 「保護時間」機能により空調にストレスを与えない設計になっています。

Q. 春や秋の空調があまり運転しない季節（中間期）での省エネ効果はあるか？

A. 省エネ効果はあります。
ただし消費電力そのものが少ないため、削減効果もそれに合わせて小さくなります。

Q. 省エネ効果の有無はどのように把握できるのか？

A. エレトクの記録機能によりデータ化し、毎月省エネルギー活動報告書を提出します。

Q. エレトクを取付けることで、空調メーカーやメンテナンス会社がメンテナンスを拒否しないか？

A. メーカー純正部品、もしくはデマンド端子を使用して制御する為、そのようなトラブルはありません。
必要に応じてメーカー、メンテナンス会社と打ち合わせをします。

Q. エレトクの工事は営業時間中でも可能か？

A. 可能です。但し、稼働確認のため空調のON／OFFを数回行う必要があります。



株式会社
エレトク
ERE TOKU

本社:〒105-0014 東京都港区芝3-40-4 三田シティプラザ4F
大阪事務所:〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-8-17 花原第5ビル9F
Tel. 03-6435-2669 Fax. 03-3798-1761 HP.<http://eretoku.co.jp/>

代理店情報

担当者:

記入日: